

第10回 四国女子（U-12）8人制サッカー大会 大会要項

- 1 大会名称 第10回 四国女子（U-12）8人制サッカー大会
- 2 主催 一般社団法人 四国サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人 徳島県サッカー協会
- 4 後援 公益財団法人 日本サッカー協会
- 5 期日 2019年12月7日（土）・8日（日） 開会式 12月7日 10：00
- 6 会場 徳島市球技場
徳島市入田町安都真220番地 電話：088-644-1888
- 7 参加資格
- 2019年度に（公財）日本サッカー協会に登録されている小学6年生以下の女子選手で編成された単独チームまたは合同チームとし、各県のトレーニングセンターに選ばれた選手でチームを編成することは認めない。
 - 各県予選を勝ち抜いた12チーム（各県代表3チーム）。
選手は、各県の予選大会で登録したチームでのみ、本大会への参加を認める。
※予選大会後にチームを移籍し、本大会へ参加することは認めない。
 - 原則としてチームの編成は、引率指導者6名以内、選手16名以内とする。
 - 引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
 - 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - スポーツ安全保険に加入していること。
- 8 競技方法
- 【予選リーグ】1グループ3チームによるリーグ戦（4グループ）
グループA：徳島県1位・香川県2位・高知県3位
グループB：香川県1位・高知県2位・愛媛県3位
グループC：高知県1位・愛媛県2位・徳島県3位
グループD：愛媛県1位・徳島県2位・香川県3位
【決勝トーナメント】各グループ1位4チームによるトーナメント戦を行う。
同様に2位グループ、3位グループのトーナメント戦を行い、1位～12位までの順位を決定する。
 1. 試合時間は40分（前後半20分）とする。
2. インターバル：5分以内
3. 勝敗の決しない場合、予選リーグは引き分けとする。決勝トーナメントは、PK方式（3人ずつ）により勝敗を決定する。ただし、決勝戦のみ10分（前後半5分）の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
4. 予選リーグの順位決定は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝ち点は、勝ち：3点 引き分け：1点 負け：0点 とする。
ただし、勝ち点が同じ場合は、得失点差・総得点・当該チーム間の対戦結果・抽選の順により順位を決定する。

- 9 競技会規定
- 1) 大会実施年度の最新版「8人制サッカー競技規則」((公財) 日本サッカー協会) により実施するが、細則については、大会実施委員会決定の要項によるものとする。
 - 2) ボールは、少年用4号球を使用する。
 - 3) 競技者の数：8名(8名に満たない場合は試合を行わず、対戦記録は抹消されオープン参加扱いとする。試合中に怪我などにより8名に満たなくなった場合は試合は続行されるが、6名に満たなくなった場合、試合は再開されない。)
 - 4) ベンチ入りするチーム役員の数：2名以上3名以下とする。
 - 5) ベンチに入ることができる交代要員は8名以内とする。
 - 6) 審判員：1人審判制とし主審および補助審判は主催県が担当する。
 - 7) テクニカルエリアを設置する。
 - 8) テクニカルエリアからのコーチングは1名のみとする。テクニカルエリア内にいる役員(監督・コーチ・スタッフ等)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後、再度何れかの役員が同様の行為をした場合は、主審の判断によりその役員を退席処分とし、それ以降のテクニカルエリアからのコーチングは不可とする。
 - 9) 交代の手続き
 1. 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 2. 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 3. 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
 4. 交代は、主審の承認を得る必要はない。
 5. ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れても良い。
 - 10) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために、主審が許可した場合のみ、最大2名のスタッフがピッチへの入場を許可される。
 - 11) 競技者が退場を命じられた場合、該当チームは速やかに交代要員の中から競技者を補充しなければならない。常に8人でプレーすることを基本とする。
 - 12) 退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置は、本大会の規律委員会の協議により決定し通知する。
 - 13) 警告の累積が2つとなった競技者は、次の1試合に出場できない。
 - 14) 警告の累積、出場停止処分は、リーグ戦からトーナメント戦へ持ち越す。
 - 15) アディショナルタイムの表示は行わない。
 - 16) 競技場：天然芝もしくは、人工芝のグラウンドを使用する。
 - 17)
 1. ピッチサイズ：縦68m、横50m
 2. ペナルティーエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角に12m
 3. ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角に4m
 4. センターサークル：半径7m

5. ペナルティーマーク：8m
 6. ペナルティーアーク：7m
 7. コーナーキック、フリーキック時の壁との距離：7m
 8. ゴール：ゴールの内のり 縦2.15m、横5m
- 18) グリーンカードの導入
 - 19) 試合中のアップはボールの使用を禁止する。ベンチ後方またはベンチサイドの空きスペースを利用してください。
 - 20) マッチコーディネーションミーティング（MCM）
 1. 試合開始予定時刻の30分前に、本部にてMCMを行いますので、メンバー表およびユニフォームを持参してください。（運営・両チーム・審判員）
 2. 初日の第1試合のMCMは、監督会議の後に実施します。
- 10 ユニフォーム
- 1) 参加チームは、（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に従い、正副の異なる色彩の2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス、GK共）を登録し会場へ持参すること。
 - 2) 選手は、参加申込書に登録した番号を付けること。
 1. GK⇒FP：ゲーム使用と同色のユニフォーム（同一番号）を着用。
 2. FP⇒GK：ゲームに不使用色のユニフォーム（同一番号）を着用。
 - 3) ユニフォームへの広告表示は、JFAの承認を得たものでなければ使用できない。また、レプリカユニフォームは使用できない。
 - 4) 控え選手は、ピブス又は競技者と区別の付く上着を着用しなければならない。
- 11 表 彰
- 優勝：賞状（四国協会）、メダル（四国協会）
 準優勝：賞状（四国協会）、メダル（四国協会）
 第三位：賞状（四国協会）、メダル（四国協会）
- 12 組み合わせ 別紙参照
- 13 監督会議 2019年12月7日（土） 9：30～ 大会本部にて
- 14 参加申込み
- 1) 【参加チーム】
大会エントリーは、KICKOFFサイト：「大会（大会への参加申し込み）」より行ってください。11月7日（木）締め切り。

別紙「③各県委員長宛（役員宿泊・弁当申書）」に記載し期限までに
大会事務局までe-mailで提出してください。

11月7日（木）までに下記大会事務局へe-mailで提出してください。

大会事務局（徳島県4種事務局） 森 誠二

2) 参加チームの宿泊・弁当の斡旋は行いませんので、各チームで手配をお願いします。

- 15 その他
- 1) 主管は、試合会場での応急処置のみを行います。救急を要する場合は、後方病院に連絡し、不慮の状況に対しては、現場で可能な範囲で処置をいたします。
 - 2) 閉会式は、最終試合の終了後に実施する。
 - 3) 申し込み締め切り後のエントリー変更（記載事項全て）は認めない。
 - 4) 大会要項に規定されていない事項については、大会本部にて協議のうえ決定する。

16 大会事務局 一般社団法人 徳島県サッカー協会 4種事務局 森 誠二